

深海潜水調査船支援母船「よこすか」

「よこすか」は、有人潜水調査船「しんかい 6500」の運搬や整備、支援をしている。
 深海巡行探査機「うらしま」など JAMSTEC 所有の探査機の活動も支援している。

巨大な

A フレームクレーン



「しんかい6500」や「うらしま」など巨大な船体を着水揚収するための装置と、それを支える巨大な A 字型クレーンを備える。着水揚収作業はそれぞれ 30 分ほどで完了する。

操舵室 & 総合指令室

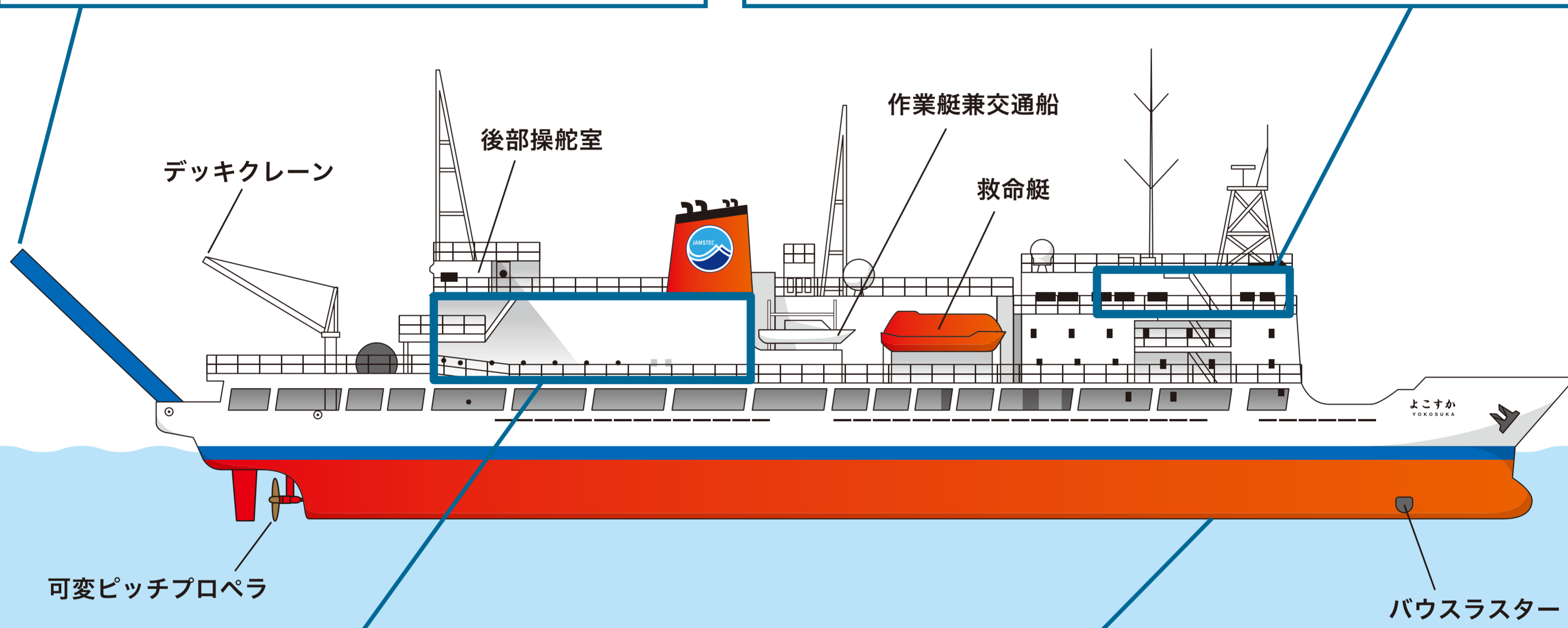


操舵室

総合指令室

水中電話

操舵室の後部には、「しんかい 6500」の海底での位置を測位し、直接連絡を取れる総合指令室があり、水中電話で作業の指示などを行う。



格納庫



全長 9m、幅 3m、高さ 4m におよぶ「しんかい 6500」を納め、整備も行う格納庫は、船上とは思えない広い空間が確保されている。

ソナードーム



船底にあるソナードームは、水中の「しんかい 6500」との水中電話の際に使用する。「よこすか」にしかない設備。

「よこすか」主要目

竣工	1990年	喫水	4.7m	定員	60名(乗組員45名/研究者15名)
全長	105.2m	国際総トン数	4,439トン	主推進機関	ディーゼル機関 2,206kW×2基
幅	16.0m	航海速力	約16ノット	主推進方式	可変ピッチプロペラ×2軸
深さ	7.3m	航続距離	約9,500マイル		